研究発表プログラム

口頭発表時間	発表 9分 質疑討論 3分	ポスター発表時間	発表 1時間 掲示 2時間30分
--------	------------------	----------	---------------------

A会場 会議室 601 D会場 会議室 603
B会場 会議室 602 E会場 展示室 502
C会場 会議室 401

9月27日(月) 9:45~11:15

<A 会議室 601>口頭発表

雪氷化学、寒冷圏水循環、氷床、凍土・凍上 (座長: 的場澄人)		
A1-01	冬期降水の過酸化水素濃度と主要イオン濃度	佐藤和秀○, 田中暁大, 山崎祐希(長岡工業高等専門学校), 亀田貴雄(北見工業大学), 石坂雅昭(防災科学研究所雪氷防災研究センター), 竹内由香里(森林総合研究所 十日町試験地)
A1-02	北アルプスにおける積雪ピット化学調査	鈴木啓助○(信州大学山岳科学総合研究所/信州大学理学部), 池田敦(信州大学山岳科学総合研究所), 兼子祐人, 鈴木大地, 横拓登(信州大学理学部)
A1-03	北海道北部における降水の酸素・水素同位体比の長期観測	山崎学○(野外科科学株式会社), 石井吉之(北海道大学低温科学研究所), 柴田英明(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)
A1-04	グリーンランド深層氷床コア掘削計画(NEEM計画)	東久美子○(国立極地研究所), 青木周司(東北大学), 東信彦(長岡技術科学大学), 飯塚芳徳(北海道大学), 植竹淳, 川村賢二, 神田啓史, 倉元隆之, 小端拓郎(国立極地研究所), 笹公和(筑波大学), 佐藤基之(長岡技術科学大学), 瀬川高弘, 高村近子(国立極地研究所), 中澤高清(東北大学), 平林幹啓, 藤井理行, 藤田秀二(国立極地研究所), 堀彰(北見工業大学), 堀内一穂(弘前大学), 三宅隆之(国立極地研究所), 宮本淳(北海道大学), 本山秀明(国立極地研究所)
A1-05	棚氷・氷床結合モデルによる現在の南極氷床の流れ	佐藤建○(北海道大学大学院環境科学院/北海道大学低温科学研究所), Ralf Greve(北海道大学低温科学研究所)
A1-06	不飽和凍土への水の浸潤と不凍水量のヒステリシス	渡辺晋生○, 紀藤哲矢(三重大学大学院生物資源学研究所)

9月27日(月) 9:45~11:15

<B 会議室 602>口頭発表

降雪、計測技術 (座長: 中井専人)		
B1-01	中緯度と極域での観測に基づいた新しい雪結晶分類の提案	菊地勝弘○(北海道大学名誉教授), 山下晃(大阪教育大学名誉教授), 亀田貴雄(北見工業大学), 樋口敬二(名古屋大学名誉教授), 権田武彦(元愛知学院大学教授), 藤野丈志(株式会社 興和), 雪結晶の新しい分類表を作る会メンバー
B1-02	山地における冬季解析雨量の精度評価	山口悟, 本吉弘岐○, 中井専人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター), 阿部修, 根本征樹(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所)
B1-03	2010年1月17日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪(その1) - 概要および雪氷災害調査 -	丹治和博○(一般財団法人 日本気象協会北海道支社), 尾関俊浩(北海道教育大学札幌校), 谷口恭(一般財団法人 日本気象協会北海道支社), 金田安弘(社団法人 北海道開発技術センター)
B1-04	2010年1月17日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪(その2) - 豪雪時の降雪の特徴 -	金村直俊○(札幌総合情報センター株式会社), 山崎学(野外科科学株式会社), 丹治和博(一般財団法人日本気象協会北海道支社), 金田安弘(社団法人北海道開発技術センター)

B1-05	2010年1月17日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪(その3) - 総観場とレーダー画像 -	谷口恭○(一般財団法人 日本気象協会 北海道支社), 藤吉康志(北海道大学 低温科学研究所)
B1-06	鉛直降水レーダーによる固体降水からの反射率と地上降雪粒子観測から推定された反射率の比較	本吉弘岐○, 石坂雅昭, 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 椎名徹(富山工業高等専門学校電気工学科), 村本健一郎(金沢大学大学院自然科学研究科)
B1-07	視程計による降水量計測機能と転倒ます式雨量計の比較検証	田辺義浩○(有限会社ケーディーアドバンス), 岡本純(横河電子機器株式会社), 岡前憲秀(青森県県土整備部)

9月27日(月) 9:45~11:15

<C 会議室 401>口頭発表

利雪・克雪、教育・普及 (座長: 河島克久)		
C1-01	雪国の新しい住まい方の提案と可能性 - 平成21年度国土交通省 冬期居住実験の報告 -	諸橋和行(社団法人中越防災安全推進機構)
C1-02	防災ホワイトツーリズムの可能性 - 越後雪かき道場 -	木村浩和○(NPO 中越防災フロンティア), 上村靖司(長岡技術科学大学), 諸橋和行(社団法人中越防災安全推進機構)
C1-03	テレビ中継画面からカーリング・ストーンの摩擦測定とカールの説明	対馬勝年(富山大学理学部)
C1-04	除雪作業中の屋根からの転落防止に適した命綱について	上村靖司○(長岡技術科学大学機械系), 中山建生(日本雪水学会会員), 諸橋和行(中越防災安全推進機構)
C1-05	スピードスケートパシュートのチームはメダリストに勝てるか? - 雪崩の法則 -	納口恭明(独立行政法人防災科学技術研究所)
C1-06	教室でおこなう4つの雪氷実験	平松和彦(北海道旭川東高等学校定時制課程)

研究発表プログラム2

9月27日(月) 11:15~12:15 (掲示: 9:45~12:15)

<E 展示室 502>ポスター発表1

道路管理		
P1-01	排水性舗装の熱伝導率の水分依存性	田中貴子○, 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)
P1-02	アラスカダルトンハイウェイにおける路面凍結光学特性観測	Alimasi Nuerasimuguli○, 高橋修平, 榎本浩之, 中村文彬(北見工業大学), Yongwon Kim(アラスカ大学)
P1-03	車載型路面凍結検知システムの試作開発(2)	Alimasi Nuerasimuguli○, 高橋修平(北見工業大学)
P1-04	ロータリ除雪により生成される雪の安息角の特性	小林俊市(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P1-05	マイクロ波放射計を用いた路面凍結センサーの開発ー積雪下層路面状態の判別機能付加に向けてー	渡邊直樹○, 榎本浩之(北見工業大学), 山本朗人, 田中聖隆(三菱電機特機システム株式会社), 高橋修平(北見工業大学)
P1-06	住民との協働による冬期歩道路面情報収集・提供システムの構築について	紺野裕乃○, 富田真未, 川村文芳, 金田安弘(社団法人 北海道開発技術センター), 星野洋(株式会社シー・イー・サービス), 金村直俊(札幌総合情報センター株式会社), 高野伸栄(北海道大学大学院工学研究院)
P1-07	Field Measurement and Empirical Analysis on Frost Depth in South Korea	Hakseung Kim○, Seungseo Hong, Youngseok Kim, Jangguen Lee(Korea Institute of Construction Technology (KICT))

計測技術		
P1-08	マイクロ波による雪氷の複素誘電率計測	長康平○(千葉大学環境リモートセンシング研究センター), 吉川真由子(千葉大学大学院理学研究科), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター), 阿部修, 小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P1-09	デジタルカメラとインターネットを利用した積雪深モニタリングシステムの開発	田中博春○(東北農業研究センター/長野県環境保全研究所), 森山真久, 菅野洋光(東北農業研究センター)
P1-10	落下中降雪粒子の空間分布測定	原井祥多○, 椎名徹(富山高専専門学校)
P1-11	熱量式簡易含水率計による積雪の含水率測定	大沼友貴彦○(千葉大学理学部地球科学科), 吉川真由子(千葉大学大学院理学研究科), 直木和弘(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
P1-12	顕微鏡焦点系列画像撮影と画像処理による雪結晶の3次元構造解析法	原田康浩○(北見工業大学), 柿崎佑希(北見工業大学大学院工学研究科), 佐藤圭介(北見工業大学工学部)

建築構造、防災計画、屋根雪		
P1-13	免震構造物の積雪時における地震時挙動	岡崎汐里, 永野康行, 前田博司○(福井工業大学)
P1-14	陸屋根材料の含水率に及ぼす積雪の影響ー押さえモルタルについてー	佐藤智美○(宮城学院女子大学 生活文化学科), 松村光太郎(宮城学院女子大学 生活文化デザイン学科)
P1-15	福井県における木造建物の耐雪性(その2)	前田博司(福井工業大学)
P1-16	除雪作業中のFT分析 その2ーハシゴに関わる事故ー	五明田優希○, 上村靖司(長岡技術科学大学大学院)

着雪氷、森林		
P1-17	周期加熱による着雪除去技術の開発ーその3	上村靖司, 菊入正浩, 鈴木直行○(長岡技術科学大学)
P1-18	道路案内標識の簡易冠雪対策工の効果に関する断面観測	松下拓樹○, 坂瀬修, 松澤勝(独立行政法人土木研究所 寒地土木研究所)
P1-19	人工着雪実験のための強制通風式による湿雪作成方法に関する検討	佐藤研吾○, 麻生照雄, 西原崇(電力中央研究所), 田中一成(電力中央研究所/現 東電設計株式会社), 杉本聡一郎, 和田浩治(電力中央研究所), 根本征樹, 望月重人(防災科学研究所 雪氷防災センター 新庄支所)
P1-20	2009/10年冬季、新潟県で発生したスギ林冠雪被害の調査	伊豫部勉○, 河島克久, 和泉薫(新潟大学災害復興科学センター), 鏡仁美(新潟大学農学部)
P1-21	タテヤマスギはどの程度の降雪量で冠雪害をひき起こすか?	嘉戸昭夫(富山県農林水産総合技術センター 森林研究所)

研究発表プログラム3

吹雪		
P1-22	えりも町での吹きだまり調査報告	吾田洋一〇, 松澤勝, 伊東靖彦, 横山博之 (独) 土木研究所 寒地土木研究所, 山田毅 (札幌開発建設部 深川道路事務所)
P1-23	吹雪風洞実験における防雪柵評価のための実験風速	山崎貴志〇, 牧野正敏, 小宮山一重, 伊東靖彦 (独立行政法人 土木研究所 寒地土木研究所)
P1-24	防風・防雪林の効果に関する野外観測	島村誠〇(北海道大学大学院環境科学院), 下山宏(北海道大学低温科学研究所), 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 佐藤篤司(北海道大学大学院環境科学院/防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 渡辺力(北海道大学低温科学研究所)
P1-25	吹雪の発達に及ぼす降雪の影響について—雪片による積雪面の削剥の風洞実験—	佐藤威〇, 根本征樹, 小杉健二, 望月重人 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P1-26	画像照合技術に基づく雪粒子除去システムによる応用計測の検討	大廣智則〇, 外塚信(株式会社 ネクスコ・エンジニアリング北海道), 植村知正(関西大学システム理工学部), 植田芳昭, 井口学(北海道大学大学院工学研究科)
P1-27	吹雪空間濃度および吹きだまり量の粒径依存性に関する数値実験	根本征樹〇, 佐藤威(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)

積雪の構造・物理		
P1-28	可視域と近赤外域に分けた実用的な積雪アルベドの推定方法	新見幸奈〇, 山崎剛(東北大学大学院理学研究科)
P1-29	単一径円管束モデルを使った積雪の間隙特性—迂回率とよどみ域との関係—	荒川逸人〇(野科学株式会社), 和泉薫, 河島克久(新潟大学 災害復興科学センター), 石井吉之(北海道大学 低温科学研究所)
P1-30	リング付きベーン試験器の開発	日下稜〇(北見工業大学), 原田亜紀(北海道自然エネルギー研究会), 高橋修平(北見工業大学)
P1-31	北見市におけるざらめ雪による弱層寿命報告	原田亜紀〇(北海道自然エネルギー研究会), 日下稜(北見工業大学), 竹津幸治((株)アルゴス)
P1-32	積雪中の水みちの数値計算と感度実験	勝島隆史〇(長岡技術科学大学), 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学), 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

融雪		
P1-33	積雪底面流出観測における enclosed snowmelt lysimeter の有効性	河島克久〇, 伊豫部勉(新潟大学災害復興科学センター), 松元高峰(バタゴニア生態系研究センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター)
P1-34	降雨と融雪が重なって生じる融雪洪水	高橋雅博(北海道大学大学院環境科学院), 石井吉之〇(北海道大学低温科学研究所), 喜澤一史(北海道開発局豊平川ダム統合管理事務所)
P1-35	流水熱源ヒートポンプ融雪装置の開発	夏井佑〇(長岡技術科学大学大学院・工学研究科), 藤野丈志(株式会社興和・水工部), 上村靖司(長岡技術科学大学・機械系)

教育・普及		
P1-36	ヒートパイプを使った状態変化実験	藤野丈志〇, 坂東和郎(株式会社興和)
P1-37	「雪のカリキュラム」開発研究への協力—その2	横山宏太郎〇(中央農業総合研究センター), 伊藤親臣(財)雪だるま財団, 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 永井克行(上越科学館)
P1-38	雪かきボランティアの女性参加に関する一考察—越後雪かき道場 2010 in 十日町市池谷におけるケーススタディー	工藤文佳〇, 小林明(宮城学院女子大学 生活文化学科), 松村光太郎(宮城学院女子大学 生活文化デザイン学科)

研究発表プログラム 4

9月27日(月) 13:15~14:45

<A 会議室 601>口頭発表

積雪の構造・物理 (座長: 小南靖弘)

A1-07	上載荷重が積雪の剪断強度に与える影響について	佐藤圭洋○, 松澤勝, 横山博之, 松下拓樹, 坂瀬修, 吾田洋一(独) 土木研究所 寒地土木研究所), 阿部修((独) 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
A1-08	乾燥した単一層の積雪中での水みちの形成条件	勝島隆史○(長岡技術科学大学), 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学), 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
A1-09	積雪中の水分移動のモデル化	平島寛行○, 山口悟, 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), Michael Lehning(スイス雪・雪崩研究所)
A1-10	道路上の濡れ雪の白い斑点模様	亀田貴雄○, 高橋修平(北見工業大学社会環境工学科)
A1-11	薄片を用いた道路雪氷の微細構造解析の試み	金田安弘○(社団法人 北海道開発技術センター), 川村文芳(一般財団法人 日本気象協会北海道支社), 成田英器(NPO 法人 雪氷ネットワーク)
A1-12	低温室用 MRI による雪氷の3次元構造の可視化ー積雪3次元構造の定量化ー	安達聖○(筑波大学数理物質科学研究科), 尾関俊浩(北海道教育大学札幌校), 巨瀬勝美(筑波大学数理物質科学研究科)
A1-13	十勝地方に適用した積雪変態・アルベドプロセス(SMAP)モデルの精度評価	庭野匡思○, 青木輝夫, 朽木勝幸(気象研究所 物理気象研究部), 保坂征宏(気象研究所気候研究部), 岩田幸良, 廣田知良(北海道農業研究センター)

9月27日(月) 13:15~14:45

<C 会議室 401>口頭発表

融雪、着雪氷 (座長: 竹内由香里)

C1-07	アルベドの日変化を考慮した気温と日射量を指標とする表面融雪量の推定	伊豫部勉○, 河島克久(新潟大学災害復興科学センター), 松元高峰(バタゴニア生態系研究センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター)
C1-08	時間融雪量を推定するための簡易センサの開発とその精度評価	河島克久○(新潟大学災害復興科学センター), 松元高峰(バタゴニア生態系研究センター), 伊豫部勉(新潟大学災害復興科学センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター), 廣瀬茂樹(株式会社フィールドプロ)
C1-09	農地における消雪の特徴と時期の推定	原田裕介○(株式会社 アルゴス 北海道支店), 土谷富士夫, 武田一夫(帯広畜産大学)
C1-10	2003年4月融雪期の朱鞠内湖における流入流量の急激な増水について	吉川泰弘○(寒地土木研究所), 秋山泰祐(北海道開発局), 山田知充(雪氷ネットワーク), 巖倉啓子(北海道開発局)
C1-11	宅地内のベタ雪処理技術の開発に関する研究ー水を利用した研究の枠組みー	深澤大輔(新潟工科大学)
C1-12	落雪飛散防止ネットを配置した構造部材の着雪特性	苔米地司○, 千葉隆弘(北海道工業大学空間創造学部建築学科), 佐藤威, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
C1-13	氷海水槽における海水飛沫着氷の実験ー親水性と撥水性シート材料ー	尾関俊浩○(北海道教育大学教育学部札幌校), 坂本拓麻(札幌光星高等学校), 安達聖(筑波大学数理物質科学研究科), 若生大輔(海上技術安全研究所)

9月27日(月) 13:15~14:45

<B 会議室 602>口頭発表

道路管理 I (座長: 藤本明宏)

B1-08	冬期路面状態評価技術に関する試験研究ー連続路面すべり抵抗値測定装置の測定タイヤ比較試験(その2)ー辺域へ及ぼす環境保全機能についてー	切石亮○, 徳永ロベルト, 高橋尚人(独立行政法人 土木研究所 寒地土木研究所)
B1-09	道路トンネル部における路面温度推定に関する基礎検討	高橋尚人○, 徳永ロベルト(独) 土木研究所 寒地土木研究所), 西山直樹(財) 日本気象協会北海道支社)
B1-10	融雪負荷を加味したフルスケール融雪舗装体解析コードの開発	山口正敏○, 沼澤喜一, 堀野義人(日本地下水開発株式会社), 横山孝男(山形大学工学部)
B1-11	インテリジェントタイヤによる路面状態判別ー冬季道路管理への活用ー	花塚泰史○, 森永啓詩, 若尾泰通(株式会社ブリヂストン)
B1-12	路面状態を考慮した積雪地域における道路網保全システムに関する一考察	石出宗峻○, 堀井雅史(日本大学)
B1-13	インバート不要区間を含むトンネルのHUTの採熱性能	齊田光○, 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学)
B1-14	地中埋設送水管の熱貫流率評価法	藤本明宏○, 齊田光(福井大学大学院工学研究科), 奥山哲弘(積水化学工業株式会社), 渡邊洋, 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)

研究発表プログラム5

9月27日(月) 14:45~15:45 (掲示: 13:15~15:45)

<E 展示室 502>ポスター発表2

雪氷化学		
P2-01	青森県内で採取した降雨・降雪の水素・酸素同位体組成	赤田尚史○、長谷川英尚、川端一史、築地由貴、柿内秀樹、近藤邦男(財)環境科学技術研究所、菅野邦昭、島長義(エンテックス)、久松俊一(財)環境科学技術研究所
P2-02	富山県における大気、降水、積雪中の過酸化水素濃度	渡辺幸一○、齋藤由紀子(富山県立大学)、岩間真治(富山県立大学/アースコンサル株式会社)、江田奈希紗、青木美貴子、小森静、西元大樹(富山県立大学)
P2-03	立山・室堂平における積雪層中のホルムアルデヒドおよび過酸化水素濃度	岩間真治○(富山県立大学/アースコンサル株式会社)、西元大樹、小森静、齋藤由紀子、江田奈希紗、渡辺幸一(富山県立大学)
P2-04	海水表面から大気への硫化ジメチルの放出について	野村大樹○(国立極地研究所)、古賀聖治(産業技術総合研究所)、笠松伸江(海洋大学)、品川秀夫(筑波大学)、清水大輔(北海道大学)、和田誠、小達恒夫、福地光男(国立極地研究所)
P2-05	積雪不純物濃度の測定に及ぼす誤差要因の検討ー濾過フィルターと炭酸塩炭素の影響ー	朽木勝幸○、青木輝夫、庭野匡思(気象研究所 物理気象研究部)
P2-06	ドームふじ浅層コア中の過去2000年分の化学成分濃度変化	五十嵐誠○(国立極地研究所)、本山秀明、藤田秀二(国立極地研究所/総合研究大学院大学)
P2-07	東南極表面積雪の無機成分濃度およびSr-Nd 同位体比分析	平林幹啓○、倉元隆之、本山秀明(国立極地研究所)、中井俊一(東京大学地震研究所)、田中敦(国立環境研究所)
P2-08	グリーンランド・NEEM における積雪中の化学成分の季節変化	倉元隆之○(国立極地研究所)、植竹淳(国立極地研究所/新領域融合研究センター)、東久美子、平林幹啓、三宅隆之、本山秀明(国立極地研究所)
P2-09	アラスカ・オーロラピークで掘削されたアイスコア中の化学成分の解析	對馬あかね○(北海道大学環境科学院)、的場澄人(北海道大学低温科学研究所)、岡本祥子(名古屋大学環境学研究所)、佐々木央岳、福田武博(北海道大学環境科学院)、杉山慎、白岩孝行(北海道大学低温科学研究所)、Daniel Solie、吉川謙二(アラスカ大学フェアバンクス校)
P2-10	黄砂から降水中に溶出する鉄濃度ー積雪を用いた黄砂の溶解度試験ー	的場澄人○(北海道大学低温科学研究所)、中村一樹(北海道大学大学院地球環境科学研究科)、佐藤和秀(長岡工業高等専門学校)
P2-11	カムチャツカ・イテンスキーアイスコアのδD プロファイルとオホーツク海の水面積の変動	的場澄人○(北海道大学低温科学研究所)、對馬あかね、佐々木央岳(北海道大学大学院環境科学院)、白岩孝行(北海道大学低温科学研究所)、Yaroslav D. Muravyev(ロシア科学アカデミー極東支隊火山地震研究所)

氷河、寒冷圏水循環		
P2-12	アジアの水河上におけるクリオコナイト粒の構造と微生物	西山大陸○、竹内望(千葉大学大学院理学研究科)、瀬川高弘(国立極地研究所)
P2-13	キルギス天山山脈グリコレア氷帽のアイスコア中の花粉の分析と年代決定	世良峻太郎○、竹内望(千葉大学大学院理学研究科)、藤田耕史、岡本祥子(名古屋大学環境学研究所)、直木和弘(宇宙航空研究開発機構)、Vladimir Aizen(アイダホ大学)
P2-14	アジア・アラスカの山岳氷河上不純物の鉱物および元素組成	永塚尚子○(千葉大学)、中野孝教(総合地球環境学研究所)、竹内望(千葉大学)
P2-15	氷河試料中のマツ属花粉1粒ずつのDNA分析(2)	中澤文男○、植竹淳(国立極地研究所)、陶山佳久(東北大学)、金子亮(東京大学)、竹内望(千葉大学)、藤田耕史(名古屋大学)、本山秀明、神田啓史(国立極地研究所)
P2-16	ペルーハ氷河アイスコアから復元された夏季気温と周辺の氷河変動	岡本祥子○、藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究所)、成田英器(NPO 法人雪水ネットワーク)、植竹淳(国立極地研究所)、竹内望(千葉大学理学研究科)、三宅隆之、中澤文男(国立極地研究所)、Vladimir Aizen(アイダホ大学)、Stanislav Nikitin(トムスク大学)、中尾正義(人間文化研究機構)
P2-17	人工衛星画像によるグリーンランド氷床西側氷域におけるアルベド空間分布	伊藤弘樹○、竹内望(千葉大学大学院理学研究科)、幸島司郎(京都大学野生動物研究センター)、植竹淳(国立極地研究所)
P2-18	イリ河流域における氷河面積の高度分布	坂井亜規子○(名古屋大学大学院環境学研究所)、奈良間千之(総合地球環境学研究所)、藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究所)、窪田順平(総合地球環境学研究所)

気候変動

P2-19	エアロゾル気候のミレニアルスケール変動ードームふじ浅層コアの解析ー	今井寛和○、油井紗瑛子、鈴木利孝(山形大学大学院理工学研究所)、飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所)、本山秀明、藤井理行(国立極地研究所)
P2-20	ドームふじ氷コア中の金属成分測定による過去72万年前のエアロゾル気候変動復元	松嶋克成○、鈴木利孝、佐藤弘康(山形大学大学院理工学研究所)、飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所)、平林幹啓、本山秀明、藤井理行(国立極地研究所)
P2-21	地球システムモデルを用いた最終氷期の気候再現シミュレーション	末吉哲雄○(海洋研究開発機構)、阿部彩子(海洋研究開発機構/東京大学大気海洋研究所)、渡邊真吾、羽島知洋、大垣内るみ、齋藤冬樹、河宮未知生(海洋研究開発機構)
P2-22	過去11,600年(完新世)のグリーンランド温度変動	小端拓郎○(国立極地研究所/スクリプス海洋研究所)、カリフォルニア大学サンディエゴ校、Jeff Severinghaus(スクリプス海洋研究所)、カリフォルニア大学サンディエゴ校、川村賢二(国立極地研究所)、仲江川敏之(気象研究所気候研究部)

研究発表プログラム6

雪崩		
P2-23	地上型 3D レーザースキャナによる人工雪崩の計測	町田敬○(長岡技術科学大学), 町田誠(町田建設株式会社), 松田重雄(リーグルジャパン株式会社), 遠藤信乃(株式会社アイ・エス・ビー), 上石勲(長岡技術科学大学/防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
P2-24	雪崩予防柵の巻きだれ処理に関する事例調査	伊藤陽一○(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター), 渡邊一儀(株式会社アルゴス), 石井靖雄(筑波大学), 野呂智之(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター)
P2-25	雪崩予防柵が設置されている斜面積雪のグライド係数とクリープ係数の測定	松下拓樹○, 松澤勝, 坂瀬修, 中村浩(独立行政法人土木研究所 寒地土木研究所)
P2-26	北アルプス裾池高原の厳冬期樹林雪崩三例	若林隆三○(アルプス雪崩研究所), 池田慎二(新潟大学大学院自然科学研究科)
P2-27	新潟県中越地域における雪崩の動態観測と雪崩流体運動解析モデルの検証	上石勲○(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 小田憲一, 森口周二, 沢田和秀, 八嶋厚(岐阜大学), 町田敬(長岡技術科学大学)
P2-28	有限変形有限要素法による積雪変形解析	齋藤佳彦○, 大槻政哉(株式会社雪研スノーイーターズ), 成田英器(NPO 法人雪氷ネットワーク), 井上一哉(神戸大学大学院農学研究科)
P2-29	妙高・暮ノ沢における大規模雪崩の流動一連続体運動モデル(TITAN2D)による流下の再現	竹内由香里○(森林総合研究所十日町試験地), 西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究科), 平島寛行(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

凍土・凍上		
P2-35	南半球における過去と現在の凍土分布—GCM 出力に基づいた推定と観測との比較—	斉藤和之○(独立行政法人海洋研究開発機構/アラスカ大学国際北極圏研究センター), Dario Trombotto(IANIGLA-CRIGYT-CONICET, Argentina)
P2-36	アラスカにおける冬季地表面の冷却過程	中村文彬○, 榎本浩之(北見工業大学大学院工学研究科), Yongwon Kim (アラスカ大学), 佐々木孔明(株)日立プラントテクノロジー
P2-37	Experimental Investigation of Frost Earth Pressure with Soil-Shredded Tire Mixture	Jaemo Kang○, Youngseok Kim, Seungseo Hong, Jangguen Lee(Korea Institute of Construction Technology (KICT))
P2-38	The Control of the Ground Frost Heave by Waste Polyethylene Chips	Seungseo Hong○, Youngseok Kim, Jaemo Kang, Jangguen Lee, GyuJin Bae(Korea Institute of Construction Technology (KICT))
P2-39	Strength Tests and Mechanical Properties of the Frozen Soils	Youngseok Kim○, Seungseo Hong, Jaemo Kang, Jangguen Lee, GyuJin Bae(Korea Institute of Construction Technology (KICT))

利雪・克雪		
P2-40	冷水流下による対流・放射複合空調システムの開発—その3: 均一で安定した水膜形成のための装置の改良—	上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 宝地戸謙介, 宮田和亮, 上浦圭太○(長岡技術科学大学大学院)
P2-41	有害鳥獣威嚇用水銃の開発	山根智洋○(長岡技術科学大学 工学部), 上村靖司(長岡技術科学大学 機械系)

雪氷物理		
P2-30	摩擦帯電列への水の導入に向けた実験的アプローチ	大宮哲○(北海道大学大学院 環境科学院), 佐藤篤司(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
P2-31	南極氷床に存在する水溶性微粒子の分布に関する研究—古環境情報の信頼性について—	櫻井俊光○, 宮本淳, 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 内田努(北海道大学 大学院工学研究科), 藤田秀二(国立極地研究所), 本堂武夫(北海道大学 低温科学研究所)
P2-32	氷中 H2O 安定同位体比の二次元分析装置の開発	高田守昌○, 東信彦, 伊藤義郎(長岡技術科学大学)
P2-33	放射冷却による無気泡・単結晶氷の生成条件—その3	上村靖司, 築瀬将○(長岡技術科学大学)
P2-34	クラスレート・ハイドレート粒子の焼結現象観察	内田努○(北海道大学大学院工学研究科), 志賀俊樹(北海道大学大学院工学研究科/現: キヤノン(株)), 永山昌史, 郷原一寿(北海道大学大学院工学研究科)

研究発表プログラム7

9月28日(火) 9:45~11:15

<A 会議室 601>口頭発表

屋根雪、建物周りの積雪、建築計画 (座長：千葉隆弘)		
A2-01	天然石粒鋼板屋根材の雪止め性能評価	伊東敏幸○(北海道工業大学), 大谷修一(メトロタイルジャパン(株)), 苫米地司(北海道工業大学)
A2-02	太陽電池アレイ上の雪の滑落距離とモジュール形状	石川貴祥○, 佐藤徳紀, 東山禎夫(山形大学大学院理工学研究科)
A2-03	山形県を対象とした屋根雪関連事故の発生危険度解析とその注意基準作成の試み	佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
A2-04	都市・建築空間における雪氷災害対策のための降積雪シミュレーションシステムの開発システムの概要と実大建物による精度検証	富永禎秀○(新潟工科大学), 持田灯, 大風翼(東北大学大学院), 佐藤威, 根本征樹, 本吉弘岐, 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 堤拓哉(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所), 吉野博(東北大学大学院)
A2-05	新興住宅地における雪堆積状況に関する研究—住戸配置と屋根形態からみた吹きだまりの形成状況—	湯川崇○(北海道工業大学大学院建設工学専攻), 谷口尚弘, 苫米地司(北海道工業大学建築学科)
A2-06	豪雪地帯市町村の雪害対策に関する研究—各気象観測地点の累年平均積雪積算値とその変動について—	上井優○, 苫米地司, 千葉隆弘(北海道工業大学), 堤拓哉(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)
A2-07	雪国の公営住宅における居住環境整備に関する研究—日常生活からみた共用空間の雪問題—	鳥山香織○, 月館敏栄(八戸工業大学大学院工学研究科)

9月28日(火) 9:45~11:15

<C 会議室 401>口頭発表

道路管理Ⅱ (座長：川島由載)		
C2-01	気候変動と冬期道路管理—吹雪や雪崩対策を想定して—	石本敬志○, 滝谷克幸(一般財団法人 日本気象協会 北海道支社)
C2-02	道路案内標識の簡易対策工による冠雪量の低減について	坂瀬修○, 松下拓樹, 松澤勝((独)土木研究所 寒地土木研究所)
C2-03	布製防雪柵の堆雪機能比較試験	央戸真也○, 小川直仁(北海道旅客鉄道株式会社), 荒木啓司(財団法人 鉄道総合技術研究所)
C2-04	北海道における道路緑化樹の雪害について	阿部正明○, 斎藤新一郎(社団法人北海道開発技術センター)
C2-05	道路防雪林の生育不良要因について—道北地方における調査から(第2報)—	下道純○, 高玉波夫(寒地土木研究所 道北支所), 松澤勝, 伊東靖彦, 上田真代(寒地土木研究所)
C2-06	春期のエゾシカロードキルと雪の関係—北海道東部でのケーススタディとして—	鹿野たか嶺○, 野呂美紗子, 大川戸貴浩(社団法人北海道開発技術センター)

9月28日(火) 9:45~11:15

<B 会議室 602>口頭発表

雪崩Ⅰ (座長：伊藤陽一)		
B2-01	人工斜面における雪崩対策—対策施工済み斜面及び未施工斜面との比較観測—	東海林隆○(N-PSG 工法研究会), 塚原初男(山形大学農学部), 笹川考義(株式会社 興和)
B2-02	雪崩対策の検討課題	阿部孝幸(KTB協会)
B2-03	道路上への雪崩発生を想定した危機管理対応訓練	伊藤恒彦(新潟県南魚沼地域整備部), 町田誠○(町田建設株式会社)
B2-04	水平と斜面に積もる新雪密度の違い	石坂雅昭((独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
B2-05	雲粒のない降雪結晶からなる弱層の薄片構造とその剪断強度	阿部修○, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)
B2-06	気象モデルを用いた降雪結晶形推定の試み—雲粒なし結晶の検出—	中村一樹○, 佐藤友徳(北海道大学大学院地球環境科学研究院), 秋田谷英二(NPO 法人雪氷ネットワーク)
B2-07	無名沢雪崩事故発生時の気象状況—降雪結晶弱層による雪崩事故事例—	池田慎二○(日本雪崩ネットワーク/新潟大学大学院), 勝島隆史(長岡技術科学大学大学院)

研究発表プログラム 8

9月28日(火) 11:15~12:15 (掲示: 9:45~12:15)

<E 展示室 502>ポスター発表 3

氷床		
P3-01	MODIS 衛星データによる南極氷床表面温度と自動気象観測装置 AMS データとの比較研究	島田利元〇(千葉大学大学院理学研究科), 北山智暁(独)海洋研究開発機構 地球情報研究センター, 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
P3-02	衛星データを用いた Langhovde 氷河表面標高の解析	福田武博〇(北海道大学環境科学院), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
P3-03	東南極氷床の表面質量収支変動と 2008-2009 の大雪について	本山秀明〇(国立極地研究所/総合研究大学院大学), 鈴木香寿恵(国立極地研究所), 山内恭, 川村賢二(国立極地研究所/総合研究大学院大学)
P3-04	南極東ドローニングモードランドにおける浅層コアの年代決定と平均表面質量収支の特徴	佐野清文〇(総合研究大学院大学複合科学研究科極域科学専攻 大学院生), 本山秀明, 東久美子(国立極地研究所/総合研究大学院大学複合科学研究科)
P3-05	南極ドームふじ氷床コアによる過去 72 万年の氷期-間氷期スケールにおけるダストフラックス変動	三宅隆之〇, 藤井理行, 平林幹啓(国立極地研究所), 植村立(国立極地研究所/琉球大学理学部), 倉元隆之, 東久美子, 本山秀明(国立極地研究所), 藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究所), 堀川信一郎, 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 五十嵐誠(国立極地研究所), 河野美香(国立極地研究所/ゲッテンゲン大学), 鈴木啓助(信州大学理学部), 鈴木利孝(山形大学理学部)
P3-06	南極氷床の着床領域変化の体積変化への影響に関する考察	齋藤冬樹〇(独立行政法人海洋研究開発機構), 阿部彩子(東京大学大気海洋研究所)
P3-07	南極内陸における表層積雪の水安定同位体と主要イオン濃度	保科優〇, 藤田耕史(名古屋大学), 中澤文男(国立極地研究所), 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 三宅隆之, 平林幹啓, 倉元隆之, 本山秀明(国立極地研究所)
P3-08	極域雪氷試料の pH・電気伝導度測定法の改良と第 2 期ドームふじ氷床コア試料での測定	倉元隆之〇, 三宅隆之, 平林幹啓, 東久美子, 本山秀明(国立極地研究所)
P3-09	グリーンランド深層氷床コア掘削計画 (NEEM 計画) における微生物解析の検討	植竹淳〇(新領域融合研究センター/国立極地研究所), 東久美子, 倉元隆之, 本山秀明, 神田啓史(国立極地研究所)

海水・湖水、衛星観測		
P3-10	河川における“氷瀑”の形成過程について (1)	東海林明雄(湖沼雪氷研究所)
P3-11	サロマ湖水上積雪のマイクロ波放射特性	吉川真由子〇(千葉大学大学院理学研究科), 直木和弘(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 長康平, 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
P3-12	海水厚と砕氷能力を判断基準とした北極海航路における開通日数評価	柴田啓貴〇, 館山一孝, 榎本浩之(北見工業大学)
P3-13	2010 年カナダの北極海氷観測-レゾリュートにおける犬ぞり旅行-	田中康弘〇(北見工業大学), 山崎哲秀, 牛尼佐江子, 山崎有佐(アバンナットプロジェクト), 榎本浩之, 館山一孝(北見工業大学)
P3-14	積雪アルベド物理モデルを用いて衛星データから積雪アルベドを抽出するアルゴリズム	青木輝夫〇, 朽木勝幸, 庭野匡臣(気象研究所), 堀雅裕(宇宙航空研究開発機構)
P3-15	結氷期におけるオホーツク海の海水及び積雪のマイクロ波特性	直木和弘〇(宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター), 谷川朋範(スティーブンス工科大学), 浮田基郎(新潟大学理学研究科), 吉川真由子(千葉大学理学研究科), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
P3-16	実験的手法により求めた斜面積雪特性の衛星画像への適用	三宅俊子〇(千葉大学大学院理学研究科), 大前宏和(株式会社センテシア), 中村和樹(独立行政法人 産業技術総合研究所), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)

積雪分布		
P3-17	東北地方における積雪分布と雪氷総量の年々変動	本谷研(秋田大学教育文化学部 地学研究室)
P3-18	山形蔵王における雪氷現象の観測(平成 21 年度)	沖田圭右〇, 山谷睦, 沼澤喜一, 原田俊明, 小林英則(日本地下水開発株式会社)
P3-19	新庄における日積雪深の長期変動	野口正二〇(森林総合研究所東北支所), 阿部修, 小杉健二, 根本証樹, 望月重人, 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)
P3-20	地中探査レーダー(GPR)による知床峠の積雪観測 2010	若林剛〇(北見工業大学大学院), 高橋修平(北見工業大学), 木下陽介(五洋建設株式会社)
P3-21	モンゴル広域積雪観測による積雪物理量データセット	杉浦幸之助〇, 大畑哲夫(海洋研究開発機構)
P3-22	森林樹冠による降雪遮断量の評価	久野友靖〇(北海道大学環境科学院), 兒玉裕二(北海道大学低温科学研究所), 中井太郎(アラスカ大学国際北極圏研究センター), 石川信敬(元北海道大学低温科学研究所)

研究発表プログラム9

降雪		
P3-23	局地気象数値モデルを用いた Dynamic Adaptationによる地上風速の推定	石島伯紀○(長岡技術科学大学環境システム工学専攻), 大倉走(三井ホーム株式会社), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 本吉弘岐, 中井専人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P3-24	山間部におけるレーダ・アメダス降雪水量の評価	宮崎 航○(長岡技術科学大学環境システム工学専攻), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 山口悟, 本吉弘岐, 中井専人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター), 竹内由香里(森林総合研究所十日町試験地)
P3-25	地上気温のみを用いた降水粒子判別の研究	藤田学斗○(長岡技術科学大学), 天藤由季子(東京都), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学), 竹内由香里, 村上茂樹(森林総合研究所十日町試験地), 山口悟, 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 田村盛彰(田村雪氷計測研究所)
P3-26	09-10 冬季の非接触手法による寒冷地と温暖地の降水量計測値の比較	井上聡○, 廣田知良, 岩田幸良(独)農研機構 北海道農業研究センター, 小南靖弘, 横山宏太郎(独)農研機構 中央農業総合研究センター北陸センター, 根本学(独)農研機構 北海道農業研究センター)
P3-27	長岡における反射因子差と卓越降雪粒子の変動	中井専人○, 石坂雅昭, 山口悟, 本吉弘岐(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P3-28	種々の降雪強度計を用いた降雪粒子観測	小西啓之○(大阪教育大学), 平沢尚彦(国立極地研究所), 石坂雅昭(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

その他		
P3-29	フランジウェイ圧雪の成長と気象要素との関係	野田軍治, 山洞晃一, 鈴木喜弥, 三谷憲司(鉄道建設・運輸施設整備支援機構), 小西康人, 渡部弘信, 近藤 篤(北海道旅客鉄道株式会社), 栗原 靖○, 鎌田慈, 飯倉茂弘, 穴戸真也, 藤井俊茂(鉄道総合技術研究所)
P3-30	フランジ通過部に発達する圧雪の形成試験	鎌田慈○, 栗原靖, 穴戸真也, 高橋大介, 飯倉茂弘(鉄道総合技術研究所), 小杉健二, 望月重人, 根本征樹, 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P3-31	冬季の分岐器不転換の実態調査	野田軍治, 山洞晃一, 鈴木喜弥, 三谷憲司(鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東北新幹線建設局, 北海道新幹線建設局), 小西康人, 近藤 篤, 広田隆司(北海道旅客鉄道株式会社), 藤井俊茂○, 飯倉茂弘, 鎌田慈, 栗原靖, 穴戸真也(鉄道総合技術研究所 防災技術研究部)
P3-32	新幹線車着雪量の推定方法の検討	鎌田慈○, 栗原靖, 穴戸真也, 高橋大介, 飯倉茂弘(鉄道総合技術研究所), 安田馨観, 市原良和, 横倉晃, 横山信行(JR 東日本研究開発センター)
P3-33	東北新幹線八戸・新青森間における雪害対策の研究(4)ー散水消雪方式の適用限界把握試験ー	野口守, 小林等(鉄道建設・運輸施設整備支援機構東北新幹線建設局), 飯倉茂弘○(鉄道総合技術研究所防災技術研究部), 河島克久, 伊豫部勉(新潟大学 災害復興科学センター), 藤井俊茂, 栗原靖(鉄道総合技術研究所防災技術研究部)
P3-34	東北新幹線八戸・新青森間における雪害対策の研究(5)ーモデル高架橋を用いたスプリンクラー散水消雪試験ー	野口守, 小林等(鉄道建設・運輸施設整備支援機構東北新幹線建設局), 飯倉茂弘○(鉄道総合技術研究所防災技術研究部), 河島克久, 伊豫部勉(新潟大学 災害復興科学センター), 藤井俊茂, 鎌田慈(鉄道総合技術研究所防災技術研究部)
P3-35	東北新幹線八戸・新青森間における雪害対策の研究(6)ー降雪直後の雪密度の気温依存性ー	野口守, 小林等(鉄道建設・運輸施設整備支援機構), 河島克久○(新潟大学災害復興科学センター), 飯倉茂弘(鉄道総合技術研究所), 伊豫部勉(新潟大学災害復興科学センター), 藤井俊茂(鉄道総合技術研究所)

研究発表プログラム10

9月29日(水) 9:45~12:00

<A 会議室 601>口頭発表

雪水物理 (座長: 亀田貴雄、竹谷 敏)		
A3-01	扇形結晶及び樹枝状結晶の成長機構—中谷吉郎の「雪の研究」及び映画「雪の結晶」から—	山下晃(大阪教育大学名誉教授)
A3-02	-40℃~-55℃における人工雪結晶生成実験とその特徴(序報)	柿崎佑希○(北見工業大学大学院工学研究科)、原田康浩、亀田貴雄(北見工業大学)、村井昭夫(北見工業大学大学院工学研究科/金沢市立内川中学校)
A3-03	復氷過程におけるワイヤー側面・前面の水膜の観察	対馬勝年○(富山大学理学部)、田中るみ(元富山大学理学部)
A3-04	低濃度トレハロース水溶液から成長する樹枝状氷結晶	島田亙○(富山大学大学院理学部(理学))、磯部渉、高橋直己(富山大学理学部地球科学科)
A3-05	マクロ孔内におけるメタンハイドレートの格子膨張	竹谷敏○(産業技術総合研究所)、八久保晶弘(北見工業大学)、Evgeny Chuvilin(Moscow State Univ.)、Vladimir Istomin(VNIIGAZ, GAZPROM)、藤久裕司、後藤義人(産業技術総合研究所)
A3-06	人工氷晶雲における光散乱強度の測定	中西真純○(富山大学大学院理学部(理学))、島田亙(富山大学大学院理学部(理学))
A3-07	強誘電性氷の生成を促すメモリー効果の発見	荒川雅○(東京大学/日本原子力研究開発機構)、鍵裕之(東京大学)、Jaime A. Fernandez-baca, Bryan C. Chakoumakos(Oak Ridge National Laboratory)、深澤裕(日本原子力研究開発機構)
A3-08	分子動力学法による氷1h表面の擬液体層のシミュレーション	久賀みづき○、小川貴史、家富洋(新潟大学大学院自然科学研究科)
A3-09	TBAB semi-clathrate hydrateの分解プロセスにおける結晶構造の緩和—ラマン分光法その場観察による検討—	大島基○(大阪大学大学院理学研究科 大学院生)、橋本俊輔(大阪大学大学院基礎工学研究科 助教・博士(工学))、谷篤史(大阪大学大学院理学研究科 助教・博士(理学))、菅原武(大阪大学大学院基礎工学研究科 助教・博士(工学))、島田亙(富山大学大学院理学部 准教授・博士(理学))、大垣一成(大阪大学大学院基礎工学研究科 教授・工博)

9月29日(水) 9:45~12:00

<B 会議室 602>口頭発表

氷河 (座長: 紺屋恵子、坂井亜規子)		
B3-01	ヒマラヤの氷河湖の出現予測に関する研究	坂井亜規子○(名古屋大学大学院環境学研究科)、田殿武雄(宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター)、縫村崇行、藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科)
B3-02	ヒマラヤにおける氷河湖の危険度再評価—決壊前の氷河湖を用いた検証—	藤田耕史○、坂井亜規子(名古屋大学)、Arzhan B. Surazakov(アイダホ大学)、山之口勤(財)リモート・センシング技術センター)、竹中修平((株)地球システム科学)
B3-03	衛星データを用いたプータン・ヒマラヤにおけるデブリ氷河の形成要因に関する研究	永井裕人○、藤田耕史、縫村崇行(名古屋大学大学院環境学研究科)
B3-04	ネパールヒマラヤ・ヤラ氷河の氷厚および流動速度測定	刀根賢太○(北海道大学大学院環境科学院)、杉山慎(北海道大学低温科学研究所)、福井幸太郎(立山カルデラ砂防博物館)、藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科)
B3-05	ヒマラヤの氷河上細菌群集の高度変化: 16S rRNA 遺伝子に基づく解析	Dylan Bodington○(東京工業大学)、瀬川高弘(国立極地研究所)、本郷裕一(東京工業大学)、幸島司郎(東京工業大学/京都大学野生動物研究センター)
B3-06	パミール・フェドチェンコ氷河、2009年アイスコア掘削調査	竹内望○(千葉大学大学院理学研究科)、藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科)、的場澄人(北海道大学低温科学研究所)、岡本祥子、Evgeny Podolskiy(名古屋大学大学院環境学研究科)、Dylan Bodington(東京工業大学)、Vladimir Aizen(アイダホ大学)

B3-07	スイスアルプスローヌ氷河における氷河前縁湖形成後の流動変化	津滝俊○、西村大輔、吉澤猛(北海道大学大学院環境科学院)、杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
B3-08	パタゴニア・ペリトモレノ氷河における底面水圧と流動測定	杉山慎○(北海道大学 低温科学研究所)、内藤望(広島工業大学 地球環境学科)、刀根賢太(北海道大学 環境科学院)、榎本浩之(北見工業大学 社会環境工学科)、Pedro Skvarca(アルゼンチン南極研究所 氷河学部門)、安仁屋政武(筑波大学)
B3-09	モンゴル・アルタイ Potanin 氷河の質量収支と涵養、消耗の特徴	紺屋恵子○、門田勤(海洋研究開発機構)、中澤文男(国立極地研究所)、矢吹裕伯(海洋研究開発機構)、Gombo Davaa, Khalzan Purevdagva(モンゴル水文気象研究所)、大畑哲夫(海洋研究開発機構)
B3-10	モンゴル氷河地域におけるALOS-PRISM-DSMの検証	矢吹裕伯○(海洋研究開発機構・地球環境変動領域)、田殿武雄(宇宙航空研究開発機構・地球観測研究センター)、門田勤(海洋研究開発機構・地球環境変動領域)
B3-11	シベリアの氷河にはいつ雪が降る?—北極圏氷河の涵養特性—	高橋修平○(北見工業大学)、杉浦幸之助(海洋研究開発機構)、遊馬芳雄(琉球大学)

9月29日(水) 9:45~12:00

<C 会議室 401>口頭発表

吹雪 (座長: 大槻政哉、伊東靖彦)		
C3-01	風洞内の吹雪粒子が持つ電荷量の測定—跳躍回数と電荷量の関係について—	大宮哲○(北海道大学大学院 環境科学院)、佐藤篤司、望月重人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
C3-02	道路防雪林の視程改善効果と風の交角の関係—北海道小清水町での計測より—	伊東靖彦○、松澤勝(独)土木研究所 寒地土木研究所)
C3-03	吹雪プロセスの組み込みによる陸面過程モデルの精緻化	杉浦幸之助○(海洋研究開発機構)、山崎剛(東北大学)、兒玉裕二(北海道大学)、青木輝夫(気象研究所)
C3-04	地吹雪発生時の気象条件に関する一考察	武知洋太○、中村浩、松澤勝、川中敏朗(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
C3-05	3D レーザースキャナによる模擬住宅地の吹きだまり測定	飯沼弘一○、小金森聖陽、荒川逸人(野村科学株式会社)、堤拓哉(北海道立総合研究機構)
C3-06	実大モデルを用いた建物周囲における吹きだまりの観測—その2 建物群を対象とした観測—	堤拓哉○(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)、苔米地司、千葉隆弘(北海道工業大学)、高橋章弘(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)
C3-07	高さ1mの飛雪流量と全吹雪輸送量との関係	松澤勝○、金子学((独)土木研究所寒地土木研究所雪水チーム)
C3-08	融雪を考慮した積雪分布の予測手法の開発(その1)—吹雪モデルと融雪モデルを連成させた積雪分布の予測手法の概要—	持田灯○(東北大学大学院)、伊藤優(戸田建設株式会社)、大風翼(東北大学大学院)、富永禎秀(新潟工科大学)、佐々木康友、吉野博(東北大学大学院)
C3-09	融雪を考慮した積雪分布の予測手法の開発(その2)—モデル街区における融雪を考慮した積雪分布の数値解析—	佐々木康友○(東北大学大学院)、伊藤優(戸田建設株式会社)、大風翼、持田灯(東北大学大学院)、富永禎秀(新潟工科大学)、吉野博(東北大学大学院)
C3-10	建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化(その7)—2つの飛雪空間密度の輸送方程式による新たな飛雪モデルの提案—	大風翼○、持田灯(東北大学大学院)、富永禎秀(新潟工科大学)、伊藤優(戸田建設株式会社)、吉野博、佐々木康友(東北大学大学院)、一戸一慧(東北大学工学部)
C3-11	建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化(その8)—雪面から飛散した雪の積雪への寄与率を用いた吹き溜まり形成過程の分析—	一戸一慧○(東北大学工学部)、大風翼、持田灯(東北大学大学院)、富永禎秀(新潟工科大学)、伊藤優(戸田建設株式会社)、吉野博、佐々木康友(東北大学大学院)

研究発表プログラム 1 1

9月29日(水) 13:00~15:30

<A 会議室 601>口頭発表

雪崩Ⅱ、防災計画Ⅰ (座長:尾関俊浩、上石 勲)

A3-10	気象変化の激しい冬に発生する雪崩災害について—2009~10年冬季の雪崩災害—	和泉薫○、河島克久、伊豫部勉(新潟大学 災害復興科学センター)
A3-11	2009-2010冬季、新潟県内で発生したためれざらめ層をすべり層とした面発生表層雪崩発生状況	上石勲○、山口悟、平島寛行、本吉弘岐(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)、町田敬(長岡技術科学大学(連携大学院))
A3-12	2009-10年冬季新潟県湯沢町での雪崩多発状況と貝掛全層雪崩発生における流下阻止対応策	松井富栄○、町田誠、岩崎剛、早川典生(町田建設株式会社)、町田敬(長岡技術科学大学)
A3-13	魚沼地域 2009-10年の雪崩発生状況とその特徴	岩崎剛○、町田誠、早川典生(町田建設株式会社)、町田敬(長岡技術科学大学)
A3-14	底面摩擦を考慮した人工雪崩の再現解析	小田憲一○、山川大貴、森周二、沢田和秀、八嶋厚(岐阜大学)、石坂雅昭、上石勲(防災科学技術研究所)、町田敬(長岡技術科学大学)
A3-15	雪崩危険度予測システムの構築	小松麻美○(一般財団法人日本気象協会 北海道支社)、西村浩一(名古屋大学大学院環境学研究科)、丹治和博、松岡直基(一般財団法人日本気象協会 北海道支社)
A3-16	湿雪の雪中発破によって生じる衝撃圧の計測	町田敬○、陸曼岐(長岡技術科学大学)、町田誠(町田建設株式会社)、上石勲(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
A3-17	雪崩予防柵の列間斜距離とグライド速度の関係について	松下拓樹○、松澤勝、坂瀬修、中村浩(独立行政法人土木研究所 寒地土木研究所)
A3-18	異なる列間斜距離の雪崩予防柵に作用する雪圧の計測	松下拓樹(独)土木研究所 寒地土木研究所 雪氷チーム、大槻政哉○(株)雪研スノーイーターズ)、松澤勝、坂瀬修、中村浩(独)土木研究所 寒地土木研究所 雪氷チーム)、齋藤佳彦(株)雪研スノーイーターズ)
A3-19	雪崩予防柵の柵高について	竹内政夫(NPO 雪氷ネットワーク)
A3-20	土砂災害警戒避難システムに積算暖度法等を用いた場合の問題について	松浦純生○(京都大学防災研究所)、岡本隆、浅野志穂(独立行政法人森林総合研究所)

9月29日(水) 13:00~15:30

<C 会議室 401>口頭発表

建築構造、防災計画Ⅱ、都市計画 (座長:堤 拓哉)

C3-12	屋根雪と構造物間の摩擦を考慮した強震時応答解析	高橋徹○(千葉大学)、小林卓照(清水建設)、千葉隆弘、苫米地司(北海道工業大学)
C3-13	勾配屋根における屋根雪挙動と構造体の応答性状について—切妻屋根試験体を対象とした振動実験—	千葉隆弘○(北海道工業大学空間創造学部建築学科)、渡部大地(北海道工業大学大学院建築工学専攻)、苫米地司(北海道工業大学空間創造学部建築学科)、高橋徹(千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻)、植松武是(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)
C3-14	札幌市における既存住宅の改修状況と耐震性について—改修前後を対象とした耐震診断—	渡部大地○(北海道工業大学大学院建築工学専攻)、千葉隆弘(北海道工業大学空間創造学部建築学科)、植松武是(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)、苫米地司(北海道工業大学空間創造学部建築学科)、高橋徹(千葉大学大学院)
C3-15	太陽光発電パネルを用いた雪庇防止技術の開発に関する研究	細川和彦○(北海道工業大学)、山形敏明(郡山女子大学)、佐藤靖憲(株式会社ジェミオ)、苫米地司(北海道工業大学)
C3-16	島根県旧弥栄村の「ふれあい共同住宅」について—冬期居住を念頭に置いた集合住宅の事例調査—	沼野夏生(東北工業大学)

9月29日(水) 13:00~15:30

<B 会議室 602>口頭発表

衛星観測、海氷・湖水、気候変動、積雪分布 (座長:堀 雅裕)

B3-12	北極圏ツンドラ・森林域の広域積雪調査—アラスカにおける積雪データの収集とマイクロ波観測実験—	榎本浩之○(北見工業大学)、Yongwon Kim(アラスカ大学)、佐々木孔明(日立プラントテクノロジ)、館山一孝(北見工業大学)、谷川朋範(スティーブンス工科大学)、木村しずか(サンスイコンサルティング)、門崎学(リモートセンシング技術センター)、齋藤佳彦(雪研スノーイーターズ)、Alimasi Nuerasimuguli、中村文彬(北見工業大学)
B3-13	ASTER DEMによる氷河接地線検出の可能性	中村和樹○(産業技術総合研究所)、山之口勤(リモート・センシング技術センター)、土井浩一郎、澁谷和雄(国立極地研究所)
B3-14	夏期北極海上におけるメルトポンドの割合	田中康弘○、館山一孝、榎本浩之(北見工業大学)
B3-15	過去80年間にわたる南極リュツォ・ホルム湾の沿岸定着氷の変動	牛尾収輝(情報・システム研究機構 国立極地研究所)
B3-16	北極海の海水領域縮小の原因に関する考察—海水面積および氷面アルベドの季節変化ならびに経年変化—	カ石國男○(弘前大学大学院理工学研究科)、一色倫聡(弘前大学理工学部地球環境学科)
B3-17	北極圏の冬期昇温と降雪過程—アラスカにおける観測結果—	榎本浩之○(北見工業大学)、Yongwon Kim(アラスカ大学)
B3-18	中程度分解能衛星データを用いた日本列島および世界の積雪分布データの作成・公開(その2)	堀雅裕○、村上浩(宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター)